

第27期 事業計画書

1. 基本方針

東青連は、青色申告会が今後も会員から信頼される存在であり続けるため、青色申告制度の普及や、納税道義の高揚に資する事業を通じ、青色申告会とその会員の事業活動の発展への寄与に努めます。

新しい時代の青色申告会に向けて、デジタル技術を一つの方法として活用し、会勢拡大運動に邁進します。

今年度も、常に事業の見直しと新たな施策の検討を行い、入会メリットのある青色申告会を目指し、地区会と協同して、次の施策を推進します。

2. 事業計画

(1) 会務

- ① e-Taxの推進、税法の改正等の広報に努めるとともに、正しい記帳と決算に取り組む「記帳指導の青色申告会」として、会員の記帳水準の向上運動を押し進めます。
- ② 税務当局との連携のもとに関係民間団体との協調を強め、納税者の税に対する理解を深める事業活動を展開します。
- ③ 青色申告会らしい、人と人との関係性を大切にしてDX（デジタルトランスフォーメーション）を進めていきます。あわせて、青色申告会クラウドシステムの地区会への普及を重点的に推進します。
- ④ 青年部、女性部は自主的な運営の中で、地区会青年部、女性部活動の情報共有と再活性化に努めます。
- ⑤ 役職員の研鑽に資するため、各種の研修会を開催します。
- ⑥ 東京地区連運営に中核的役割を果たし、各県連と協同し、研修会や広報展開に取り組むとともに、全青色事業に参画します。
- ⑦ 法令遵守に努め、情報の保護を徹底します。

(2) 組織・広報事業

デジタル広報を強化し、会員増強の重点要素である青色コーナーや秋の入会キャンペーンの展開強化について検討します。

(3) 税制・政策事業

青色申告会とその会員の事業の発展に資する税制改正要望運動として、地方税や国税に対する運動を、地区会の会員も取込み、電子化策も併用して展開します。

また、税制を研究し、全青色に対する提言を行います。

(4) 事業・厚生事業

会員サービスの周知徹底と普及推進を通じて地区会の財政に寄与し、会員が入会メリットを感じられるよう、新時代の会員サービスの開拓に努め、研修会等を開催します。

令和6年度 事業計画書別紙 年間スケジュール

会 議	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
組織・広報委員会	①4/2			②7/上		③9/上中		④11/上中				
税制・政策委員会	①4/5			②7/上		③9/上中		④11/上中				
事業・厚生委員会	①4/8			②7/上		③9/上中		④11/上中				
専務・事務局長会議	①4/17			②7/17			③10/3	④11/29				
正副会長会議	①4/23		②6/7	③7/25			④10/22		⑤12/6	⑥1/22	⑦2/13	⑧3/18
常任役員会	①4/23		②6/7 ③6/28	③7/5 ④7/25			⑤10/22		⑥12/6	⑦1/22	⑧2/13	⑨3/18
監査会		年度末 5/15					中間10/下 ～11/上					
理事会		①5/29	②6/26		③8/6				④12/19			⑤3/28
総会			6/26									

[その他]

- (1) 会長候補者選任選挙：4～5月
- (2) 会勢拡大出陣式：8/26・月
- (3) 新年賀詞交歓会：【調整中】（R07.01.14・火）
- (4) 企画室：必要に応じ開催する。
- (5) IT室：定例会毎月1回。作業部会（仮）や情報交換会を必要に応じ開催する。
- (6) 局・署・会合同協議会：10～11月
- (7) 青色コーナー意見交換会：専務・事務局長会議に合わせて開催（4/17・水）。
- (8) 各種研修会：必要に応じ開催する。
- (9) 青年部・女性部：各部において機関決定の上開催する。
- (10) 東京地区連行事
 - ①「東京地区ブロック大会」：9/30・月、当番県連：千葉県連
 - ②「職員研修会（税法初級コース）」（夏～秋、8回程度）